

科学技術学園高等学校

〒157-8562 東京都世田谷区成城1-11-1 ☎03-5494-7711 学校長 松田 敏博



〈URL〉 <https://hs.kagiko.ed.jp/>

沿革 昭和39年(1964)、日本科学技術振興財団が、科学技術振興事業の一環として科学技術学園工業高等学校を設置。昭和52年(1977)、科学技術学園高等学校に校名変更。翌年、定時制課程開設。

校風・教育方針

教育理念として「生徒個々の能力・適性に応じた教育をし、『知』『徳』『体』の調和のとれた人間を育成すること」を掲げています。受動的な学習から能動的な学習へと導き、日々変化する社会情勢に適応できる人材を育成します。

カリキュラムの特徴

■総合コースの特徴

1年生では、英語と数学を中心に各自の学習到達地点から学習を進めていきます。ICTの活用はもとより、独自の教材「Kテキスト」で学習をすすめる、定期試験ごとに自信をつけていきます。担任は定期的な学習面談で振り返りを必ず行い、ペースメーカーの役割を担い目標を設定します。同時に各生徒の興味関心を育てていきます。

2・3年生では進路に合わせた学びを進めていきます。「将来の自分にはどのような学びが必要なのか」を考えさせ、およそ70からなる科目の中から選択し、組み合わせることで自分の時間割を作っていきます。大学進学を目指す者、IT関連を中心に学習を進める者、芸術分野に進む者と将来像はさまざま。特にプログラミングとコンピュータグラフィックなどの情報系科目は人気があり情報スキルを伸ばしています。

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

■特進コースの特徴(理数・情報・文系クラス)

徹底した少人数制で、1年生では基礎、2・3年生では演習を中心に学習を進め、国公立・難関私大進学を果たします。各クラスで共通している英語学習は、基礎からのアプローチを徹底し、中学3年間で不十分であった学習項目に着目。週に1日「英語デー」を置き「イメージ授業」を取り入れ、実践的な英語学習をしています。

- 理数クラスの特徴
理科好き・実験好きを集めたクラスです。実験・フィールドワークの経験こそが将来の研究者の卵となると考え、実験・フィールドワークの時間を積極的に組み込んでいます。また、サイエンス講座・見学会を定期的に行い、高いレベルの講義を受けることでサイエンスリテラシーを身に付けます。

- 情報クラスの特徴
「PCを学びの中心に」と考えている生徒のクラスです。プログラミング、Webサイト制作など実践的な学習を行います。また、ITパスポート取得と情報技術者試験合格を目指しています。

- 文系クラスの特徴
歴史・地理・公民の分野について深く知りたいたいと思っている生徒、国語・英語を中心に言語に興味のある生徒に対し、進学先でも主体的に学ぶ土台を築いていきます。長期休業中の校外での史跡探訪や、語学研修への積極的な取り組みは生徒をより大きく成長させます。

体験学習・校外行事

多彩な研修プログラムを用意しています。1年次の「アート教室」では、演劇やオーケストラ、

歌舞伎、絵画などの芸術文化に触れます。2年次の「体験教室」では、そば作りやシルバークレイ、カヌー、ボルダリング、ギターなどを体験し、新しい趣味との出会いの場としています。また、フィールドワークとして、世田谷ウォーク(1年次)、東京ウォーク(2年次)を実施。2年次の修学旅行は、沖縄コース・瀬戸内コースの2コースから選択します。このほか、希望者対象のオーストラリア・ケアンズでの語学研修があります。

学校行事・クラブ活動

行事は、生徒が主体となって企画から運営まで行います。6月の体育祭をはじめ、強歩大会、剣道大会、eスポーツ大会など、多彩な行事があります。特に盛り上がるのは9月のかたる祭(文化祭)です。

クラブ活動は盛んです。運動部は軟式野球、サッカー、バスケットボール、柔道、バドミントン、剣道、空手道、弓道、陸上競技など。文化部

は吹奏楽、鉄道研究、科学、パソコン、囲碁将棋、ICT・e-sportsなど。同好会は和太鼓、合唱、文芸などが活動しています。また、独自の「マイスタークラブ」では、専門の先生の指導のもと、個性や能力を伸ばすことができます。陶芸、書道、ICT、英語、自然科学など7つのクラブがあります。

通信制課程(共学)

通学型クラス(週5日)、週2日クラス・週1日クラスと、登校が半年に7日程度のeラーニングコースを設置しています。自分の目標や生活スタイルに合わせて、学習を進めることができます。

通学型クラスには、中学校の内容の復習ができる「基礎学習」や興味関心を追求できる多彩な「講座」があります。

それぞれのコースやクラスに所属しながら午前登校が困難な生徒のためのイブニングクラスもあり、自分の学びたいという意欲に応えられる多彩な学習形態があります。

データファイル

■2024年度入試日程(参考)

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
総合推薦	60	1/15~1/18	1/22	1/23	1/27
一般A	60	1/25~2/7	2/10か11	2/13	2/22※
A単願		1/25~2/7	2/12	2/13	2/22
B	20	1/25~2/15	2/17	2/18	2/22※
特進推薦		1/15~1/18	1/22	1/23	1/27
一般A	20	1/25~2/7	2/10	2/13	2/22※
B		1/25~2/15	2/17	2/18	2/22※

一般は併願優遇あり(総合コース第一志望を除く)
※併願者の手続締切日は3/3

■2024年度選考方法・入試科目(参考)

推薦：書類審査、面接、作文(400字40分)

【出願条件】総合-内申9科18 欠席3年間10日以内 特進-内申3科(国数英または国数理)9 または5科15 加点措置あり

一般：【総合コース】A日程・B日程一般-国語・数学・英語、面接 A日程第一志望-作文、面接
【出願条件(併願優遇)】総合-内申9科20 欠席3年次10日以内

【特進コース】国語・数学・英語または国語・数学・理科、面接【出願条件(併願優遇)】内申5科16程度または9科28程度 加点措置あり

〈配点・時間〉総合コース：国・数・英=各100点30分 特進コース：国・数・英・理=各100点50分

〈面接〉生徒個人

■指定校推薦枠のある主な大学

桜美林大 工学院大 駒澤大 拓殖大 多摩大 帝京大 東海大 東京農業大 明星大 和光大 麻布大 神奈川大 関東学院大など

■2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備等
134人	56人	0人	58人	0人	11人	9人

■2024年度入試結果 総合一般Aは単願/併願

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
総合推薦	60	117	117	1.0	
一般A	60	112/210	112/206	112/194	1.0/1.1
B		42	30	15	2.0
特進推薦	20	15	14	14	1.0
一般A	20	24	23	22	1.0
B		23	16	6	2.7

〔学校説明会〕要予約

10/5 10/19 11/2 11/16 11/23 11/30

オープンスクール 10/26

学校公開期間 11/11~11/13 11/15

個別相談・学校見学は随時可(要予約)

〔見学できる行事〕要予約

かたる祭(文化祭) 9/22

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください